



平成 30 年 7 月豪雨災害により被害を受けられたみなさまに、心からお見舞いを申し上げます。

夏需要期に馬上牧場が最高品質の牛づくり！～ 広島県畜産共進会（夏季枝肉の部）～

平成 30 年 7 月 24 日（火）に広島市中央卸売市場食肉市場において、第 94 回広島県畜産共進会（夏季枝肉の部）が開催されました。当日は、地域の選定審査を経て選りすぐられた 29 頭（参考出品 2 頭含む）が出品され、日ごろの肥育技術や広島和牛の品質を多くの参加者と確認しました。

この度、最優秀賞を受賞した馬上幸治さんは、「今回の豪雨災害で牧場に直接被害はなかったが、近隣の被災者の土砂除去作業や消防団としての活動など多忙の中での出品となった。」と、豪雨災害からの復興に向けた最中の受賞の喜びを噛みしめられていました。

【優秀賞受賞一覧】

賞	出品者 氏名 住所	性別	等級	BMS	枝肉重量	血統 父 母の父	落札単価
最優秀賞	馬上 幸治 安芸郡熊野町	牝	A5	11	592kg	百合茂 安福久	3,720 円/kg
優秀賞 2 席	大鎗 賢壮 三次市糸井町	雌	A5	11	456kg	美国桜 安福久	2,910 円/kg
優秀賞 3 席	表 裕壮 三次市甲奴町	雌	A5	10	501kg	美津照重 平茂勝	2,630 円/kg
優秀賞 4 席	長岡 直幸 広島市安佐北区	牝	A5	10	569kg	芳乃国 安福久	2,890 円/kg
優秀賞 5 席	金川 浩三 東広島市志和町	雌	A5	10	461kg	隆之國 第 2 平茂勝	2,910 円/kg



最高購買者に貸与される宮島彫りの盾

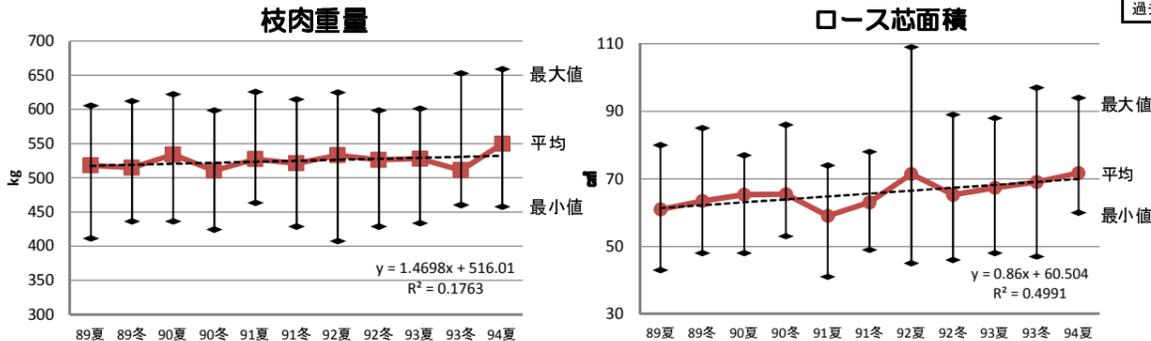


受賞を喜ぶ馬上さん

【共進会のデータの比較】

	枝肉重量 (kg)			ロース芯面積 (cm ²)			BMS No	
	平均	最大値	最小値	平均	最大値	最小値	平均	標準偏差
今回の成績	550	659	458	71.8	94	60	6.3	1.9
過去 5 年の成績	525	659	407	65.6	109	41	7.1	2.1

【共進会のデータの推移】



過去のデータの推移から 5 年間の成果がはっきりと確認できます。枝肉重量は、今回が最大値、ロース芯面積の大型化も進んでいます。特にロース芯面積の改良は、枝肉重量、脂肪交雑と歩留に相関があるため重要であると言えます。近年の広島和牛の牛肉づくりは、技術・牛・人ともに卓越しているようです。

経営力を高めていますか！？ ～ 農業経営者セミナーのお知らせ ～

JAグループ広島と（一社）広島県農業会議は共催で、農業経営者のみなさまを対象とした農業経営のイロハが学べる、農業経営者セミナーを開催しています。これらのセミナーでは、税理士や社会保険労務士など専門家によって分かりやすく解説されます。また、セミナーの中には無料の個別相談会があるなど、充実した内容となっています。

《こんな方はおススメです！是非受講を御検討ください》

- 適切な会計処理、税務申告ができていないか不安。
- 経営の承継で税務対策に悩んでいる。
- 従業員を雇用したいが、どんな準備が必要なのかわからない。

【お申込み】申込書に必要事項を記入しセミナー事務局に FAX 事務局 FAX (082) 504-0219

【受付～当日】参加は先着順です。定員を超えた場合は事務局から連絡があります。参加をキャンセルする場合は、事務局へ連絡してください。事務局 TEL (082) 243-6460

【セミナー当日】会場場所へ筆記用具等を持参のうえ、ご来場ください。大雨等で延期する場合は、事務局から連絡があります。



右の QR コードから開催要領、申込書入手可能です。
iPhone の場合、標準カメラアプリをかざすだけで読み取り可能です。

➤ 「事業承継セミナー」

内容：経営承継に必要な準備とステップ、税務対策、事例研究
日時：平成 30 年 10 月 17 日（水）13:30～16:30
場所：県立総合技術研究所農業技術センター（東広島市八本松町）

➤ 「会計・税務セミナーⅠ（個人向け）」

内容：収益の計上、棚卸、圧縮記帳、消費税等
日時：平成 30 年 11 月 13 日（火）13:30～17:00
場所：県立総合技術研究所農業技術センター（東広島市八本松町）

➤ 「会計・税務セミナーⅡ（法人向け）」

内容：利益準備金、役員報酬、余剰金処分、消費税軽減税率等
日時：平成 30 年 11 月 14 日（水）13:30～17:00
場所：県立総合技術研究所農業技術センター（東広島市八本松町）

➤ 「経営分析セミナー」

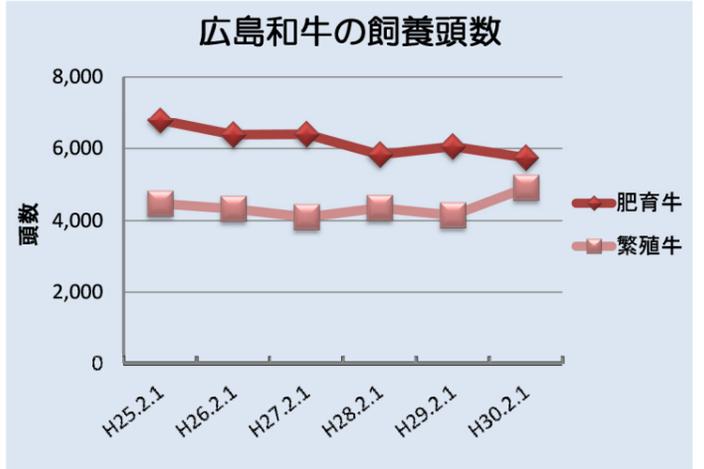
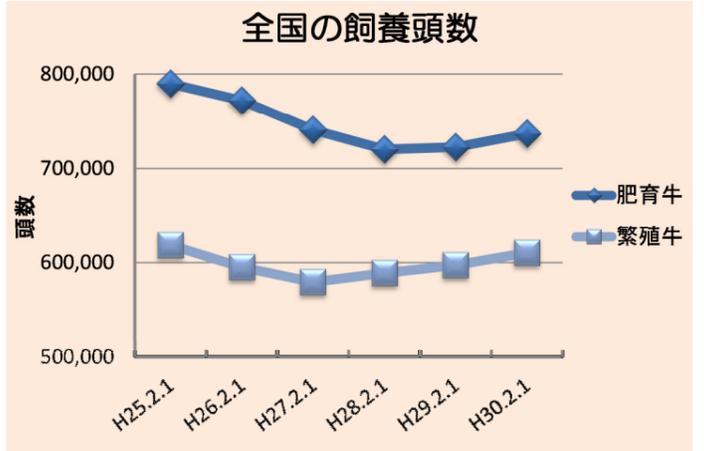
内容：簿記を知らなくてもできる決算書の見方と経営改善
日時：平成 30 年 12 月 4 日（火）13:30～17:00
場所：県立総合技術研究所農業技術センター（東広島市八本松町）
講師：税理士 渡辺喜代司
※この他にも、「税務セミナー（消費税軽減税率）」、「農業経営相談会」が予定されています。

最近の広島和牛関連データ ～ 全国的な肉用牛頭数は増加基調 ～

平成 30 年 7 月に国は最新の畜産統計を発表しました。肉用牛飼養頭数は全国で約 251 万頭となり 1 万 5 千頭 (0.6%) 増加しています。中でも黒毛和種を中心とした子取り用雌牛 (繁殖牛) が約 61 万頭と約 1 万 3 千頭 (2.2%) 増加し、クラスター事業を中心とした生産基盤対策等により 2 年連続の増頭です。増頭している地域は、北海道、九州で、合せて全国の約 6 割を担う大産地となっています。

肉用種 (ほとんど黒毛和種) の肥育牛頭数は、全国約 74 万頭で約 2% 増加、その 4 割強 (約 32 万頭) を占める九州で 1% 増加、約 5 万頭飼養する北海道で 8% 増加するなど、大産地等の増頭に対し、広島県の肥育牛頭数は、近年減少傾向に歯止めがかかりません。

三次家畜市場で、大産地やブランド力の強い地域の購買者が、肥育用子牛を強気で購買するため、県内肥育経営体の購買力が弱くなっていることなども考えられます。生産基盤強化もさることながら、高い経営判断力を養いつつ、ブランド力の強い産地形成に向けた取組も必須と言えます。



《飼養頭数の推移》

	全国				広島県			
	肥育牛	対前年比	繁殖牛	対前年比	肥育牛	対前年比	繁殖牛	対前年比
H25.2.1	789,800		618,400		6,780		4,470	
H26.2.1	772,000	97.7%	595,200	96.2%	6,380	94.1%	4,330	96.9%
H27.2.1	740,700	95.9%	579,500	97.4%	6,390	100.2%	4,100	94.7%
H28.2.1	720,000	97.2%	589,100	101.7%	5,830	91.2%	4,350	106.1%
H29.2.1	722,300	100.3%	597,300	101.4%	6,050	103.8%	4,150	95.4%
H30.2.1	736,600	102.0%	610,400	102.2%	5,740	94.9%	4,910	118.3%

※肥育牛は、肉用種の肥育用牛頭数を引用。繁殖牛は、肉用種の子取り用雌牛頭数を引用。(畜産統計より)

※H30.2.1の数値は第1報です。確報の発表(10月頃)により数値が変わる場合があります。

お知らせ

【平成 30 年 7 月豪雨災害に対する支援策】

国、県、市町および農協等関係団体では、この度の災害に対する畜産業支援が始まっています。ただし事業要領が作成中であったり、公募時期が調整中のものなどもありますので、御留意ください。

◆国、県を中心とした補助、助成制度

事業名	被災農業者向け経営体育成支援事業	肉用牛経営安定対策補完事業	肉用牛肥育経営安定特別対策事業(牛マルキン)	広島県農業振興資金を活用した融資	【その他事業】
内容	市町の支援や融資を受けて実施する畜舎や機械の修繕(施設の土砂撤去含む)や再整備に必要な経費を補助	経営再建のための簡易牛舎等の整備、畜舎・機械の補修、家畜の避難。家畜の再導入。	3か月分の生産者積立金の納付免除、前倒し出荷に係る事業対象牛の要件緩和等	・運転資金、機械・施設等の再取得資金 ・貸付限度額: 運転資金500万円(個人)、1千万円(法人)ほか	・粗飼料確保緊急対策事業: 牧草品質低下防止対策(飼料分析経費補助等)、粗飼料共同購入補助(5千円/t以内)
実施主体	市町	農協等	(一社)広島県畜産協会	JAグループ広島、市町、県	・被災農業者向け農の雇用事業: 農業法人等が被災農業者等を雇用、従業員を他の農業法人等に研修派遣(年間最大120万円/人)
受益者	被災農業経営体	被災肉用牛経営体等	牛マルキン加入の被災肥育経営体	被災農業経営者	・農業経営者サポート事業: 専門家による個別訪問相談
補助率	・1/2以内(一部例外あり) ・施設撤去助成: 4,500円/m ²	・1/2以内(妊娠牛導入は275千円/頭、その他は175千円/頭を上限)	納付免除された牛の補てん金は通常単価の4分の3相当	貸付利率: 無利子(期間の限度あり) (保証料免除期間の設定あり)	
公募時期	未定	要相談	-	H30年11月末まで	
事業実施	国	(独)農畜産業振興機構	(独)農畜産業振興機構	県、市町、JAグループ広島	国

- ◆市町では、農業施設の土砂除去等の助成を行っているケースがあります。
 - ◆農協では、生活を含めた再建融資を行っているケースがあります。
- 助成・支援には、基本的に市町が発行する被災(り災)証明が必要です。また補助事業は事後申請を可能としているものもあります。

農林水産省のHP



広島県のHP



JAグループ広島のHP



【この猛暑も8月まで??!】

広島地方気象台は向う3ヶ月の天候の見通しで、気温について8月は高く、9月は平年並みか高く、10月はほぼ平年並みとしています。降水量は、ほぼ平年並みとしています。

これまで家畜に蓄積した暑熱ストレスを秋に持ち越さないため、今後も引き続き、次の点に留意してください。

- ①家畜の体温を下げる: 密度緩和、送風、散水、毛刈り
- ②畜舎改善: 通気、寒冷紗による日除け、屋根への消石灰塗布
- ③エサ・水対策: 消化の良い飼料、冷たいきれいな水の給与
- ④飼料作物対策: 高温時の高刈り、有機質の多給で保水力向上

広島和牛 NEWS が Web で閲覧可能になりました⇒「広島和牛 NEWS」で検索!

右のQRコードから広島和牛 NEWS パソコン版をご覧ください。iphoneの場合、標準が7777をかざすだけで読取り可能です。



次回は、10月1日発行予定!